

ご使用前に、この説明文をよくお読みください。  
また必要な時に読めるように保管してください。


平成 20 年 11 月改訂

**第 2 類医薬品**

**コトブキ浣腸 10**

(情報は小箱に直接記載)

 **[使用上の注意]**

 **してはいけないこと**

**連用しないこと**(常用すると、効果が減弱し(いわゆる“なれ”が生じ)薬剤にたよりがちになる。)

 **相談すること**

**1. 次の人は使用前に医師又は薬剤師に相談すること**

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。  
(流産の危険性があるので使用しないことが望ましい。)
- (3) 1 歳未満の乳児。
- (4) 高齢者。
- (5) 激しい腹痛、悪心・嘔吐、痔出血のある人。
- (6) 心臓病の診断を受けた人。

**2. 次の場合は、使用を中止し、この外箱を持って医師又は薬剤師に相談すること**

- (1) 2 ~ 3 回使用しても排便がない場合。

**その他の注意**

立ちくらみ、肛門部の熱感、不快感があらわれることがある。

**[効能・効果]** 便秘

**[用法・用量]**

1 歳以上 6 歳未満 1 回 1 個 (10 g) を直腸内に注入します。

1 歳未満の乳児に使用する場合は、1 回 1 個の約半量 (約 5 g) を容器の 1 / 2 線より量り、直腸内に注入します。なお、使用残液は廃棄してください。

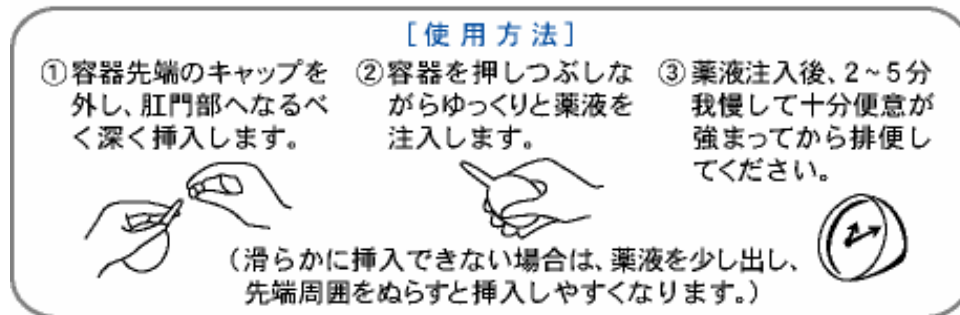
それで効果のみられない場合には、さらに同量をもう一度注入してください。

**<用法・用量に関する注意>**

- (1) 用法・用量を厳守すること。
- (2) 本剤使用後は、便意が強まるまで、しばらくがまんすること。  
(使用後、すぐに排便を試みると薬剤のみ排出され、効果がみられないことがある。)
- (3) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させること。
- (4) 特に乳幼児の場合は安易な使用を避け、浣腸にたよりすぎないように注意すること。
- (5) 浣腸にのみ使用すること。
- (6) 無理に挿入すると、直腸粘膜を傷つけるおそれがあるので注意してください。
- (7) 冬季は容器を温湯 (40 ) に入れ、体温近くまで温めると快適に使用できます。

## [使用方法]

- 容器先端のキャップを外し、肛門部へなるべく深く挿入します。  
(滑らかに挿入できない場合は、薬液を少し出し、先端周囲をぬらすと挿入しやすくなります。)  
容器を押しつぶしながらゆっくりと薬液を注入します。  
薬液注入後、2～5分我慢して十分便意が強まってから排便してください。



## [便秘しがちな方のために]

1. 規則的な排便の習慣をつけることが大切で、毎日時間をきめて一定時間トイレに入るよう心がけてください。  
また、便意をもよおした時は、がまんせずトイレに行ってください。
2. 繊維質の多い食べ物と水分を多くとるように心がけてください。  
(例：野菜類・果物・コンニャク・カンテン・海藻等)
3. 適度な運動、腹部マッサージ等を行うよう心がけてください。
4. 早朝、起きがけに冷たい水または牛乳等を飲むと、便意をもよおしやすくなります。

## [成分・分量] (10g) 中

日局 グリセリン・・・・・・・・・・ 5.0g  
添加物として ベンザルコニウム塩化物含有


## [保管及び取扱い上の注意]

- (1) 直射日光の当たらない涼しい所に保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと。  
(誤用の原因になったり品質が変わる。)

## [包装]

10g × 4個入り

お問合せ先 ムネ製薬株式会社 お客様相談室  
電話番号：0120-85-0107  
受付時間：8:30～17:00(土日祝を除く)

製造販売元  ムネ製薬株式会社  
兵庫県淡路市尾崎 859  
<http://www.mune-seiyaku.co.jp>

(独)医薬品医療機器総合機構  
副作用救済制度 ☎0120-149-931